取扱説明書

温水洗浄便座

品番　PT-M56（脱臭機能付き）
PT-M26

お買上げまことにありがとうございます。

- 「保証書」を受けとっていることを必ず確認してください。
- この「取扱説明書」と添付の「保証書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

  This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

品番表示位置

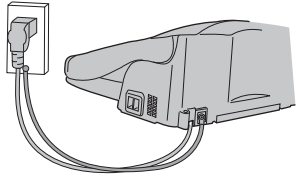
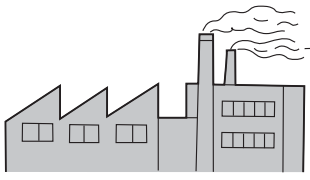
共用サイズ（普通(レギュラー)サイズ／大型(エロンゲート)サイズ）

もくじ

取扱説明書・本体・保証書には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警　告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注　意：人が傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される内容

●本文中の絵表示の意味です。

⃠ は、してはいけない「禁止」の内容です。	一般的な禁止　水場での使用禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止　分解禁止
● は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	必ず行う　アース線接続

⚠ 警告

アースを確実に取り付ける

アース線接続

アース工事を行っているか確認する。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
アースの取り付けは、必ずお買い上げの販売店または電気工事店に相談してください。

浴室・シャワー室など湿気の多い場所に設置しない

水場での使用禁止

火災・感電の原因となります。

中水道や工業用水の水道に接続しない

禁　止

ぼうこう炎や皮ふの炎症などを起こすおそれがあります。

低温やけどに注意する

必ず行う

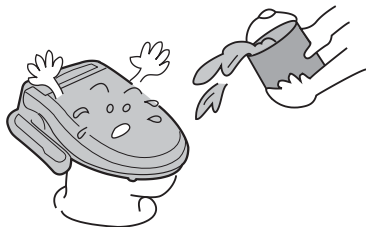
比較的低い温度でも長時間皮ふの同じ場所に触れていると低温やけどのおそれがあります。

- **次のような方はご注意を！**
  お子様、お年寄り、ご病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮ふ感覚の弱い方、眠気を誘う薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方や深酒、疲労の激しい方。

※ 万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

⚠ 警告

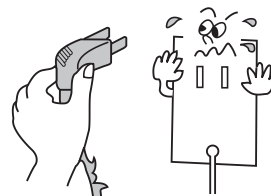
便座本体・電源プラグに汚水や水をかけない

水ぬれ
禁　止

火災・感電の原因となります。

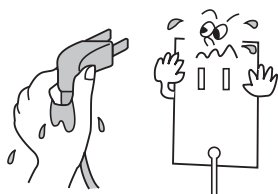
電源コードが傷んでいたら使用しない

禁　止

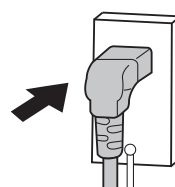
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。

ぬれた手で電源プラグを抜きさししない

ぬれ手
禁　止

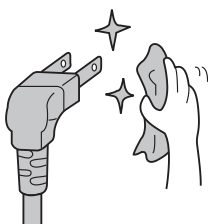
感電やけがをすることがあります。

電源は、交流100Vのコンセントを使用する

必ず行う

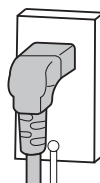
交流200V・船舶などの電源で使うと、火災・感電の原因となります。

交流100V
7A以上

電源プラグはきれいにする

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりがついている場合はよく拭く。

火災の原因となります。

電源プラグはコンセントの奥までしっかりさし込む

必ず行う

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

しっかり
さし込む

改造はしない

分解禁止

改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店または当社に相談してください。

故障したままで使いつづけない

- 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- **配管や本体から水漏れしている**
- **異音、異臭がしている**
- **製品が異常に熱い**
- **製品にひびや割れが入っている**
- **製品から煙がでている**

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。
  すぐに使用を中止し、販売店に連絡してください。

安全上のご注意

⚠ 注 意

薬品でふいたり、かけたりしない

禁　止

シンナー・ベンジン・洗剤(トイレ用、浴室用)・トイレ用おそうじティッシュ・薬品でふいたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしない。

便座などがひび割れし、けがの原因となります。また、身体がかぶれることがあります。

便座本体に乗ったり強い衝撃を加えない

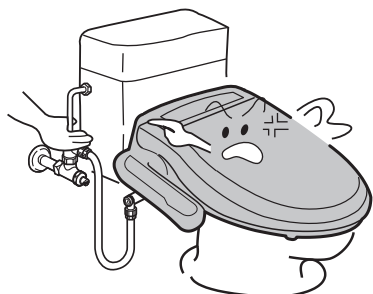
禁　止

また、便ぶたによりかからない。

割れてけがをすることがあります。

配管に力を加えない

禁　止

漏水の原因となります。

長期間使用しないときは便座本体内部の水を抜く

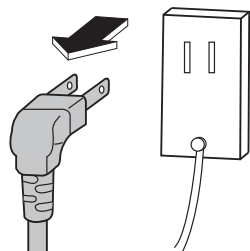
必ず行う

水が腐敗するおそれがあります。

次のときは電源プラグを抜く

プラグを抜く

長期間使用しないときやお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜く。

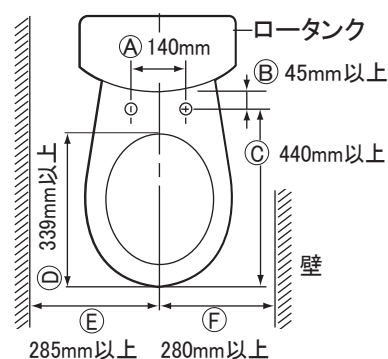
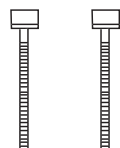
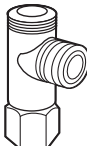
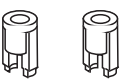
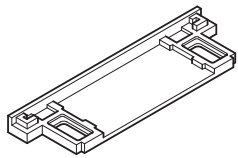
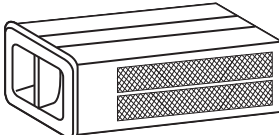
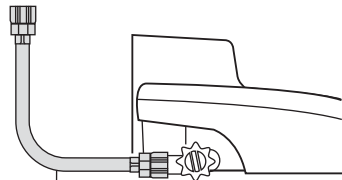
感電・事故の原因となります。

本品の使用により発疹・かゆみ等の皮膚異常が現れたときは使用を中止し、医師に相談してください。

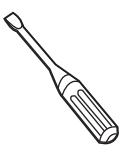
必ず行う

取り付け前の確認

1 取り付け便器について

● 取り付け便器の寸法を確認します。

Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ Ⓔ Ⓕ の必要寸法があるか、確認下さい。
必要寸法がないと便座本体を取り付ける事ができません。

2 給水について

● 使用水は必ず水道水としてください。

使用可能水道圧範囲は、0.069〜0.735MPa (0.7〜7.5kgf/cm^2)です。0.069MPa (0.7kgf/cm^2)以下の水圧では、水勢調節幅が狭くなったり、使用できない場合があります。

付属品・用意する工具

付　属　品

取 付 ボ ル ト 2本

半丸パッキン 2個

スリップワッシャー 2個

ナ　ッ　ト 2個

分岐金具 1 個

フレキホース（40cm） 1本

カチットプレート 1個
（便座本体に取り付けて梱包しています。）

脱臭カセット 1個
（PT-M56）

連結ホース（100cm） 1本

調整シート 2個

暖房便座のゴム脚と便器の隙間が大きい(3mm以上)ときにゴム脚に貼り付けて使用します。

用意する工具

モンキースパナ

⊖ドライバー

取り付け手順(設置工事)

⚠注 意

禁 止

電源プラグは、設置工事が完了するまでは、コンセントにさし込まない
故障するおそれがあります。

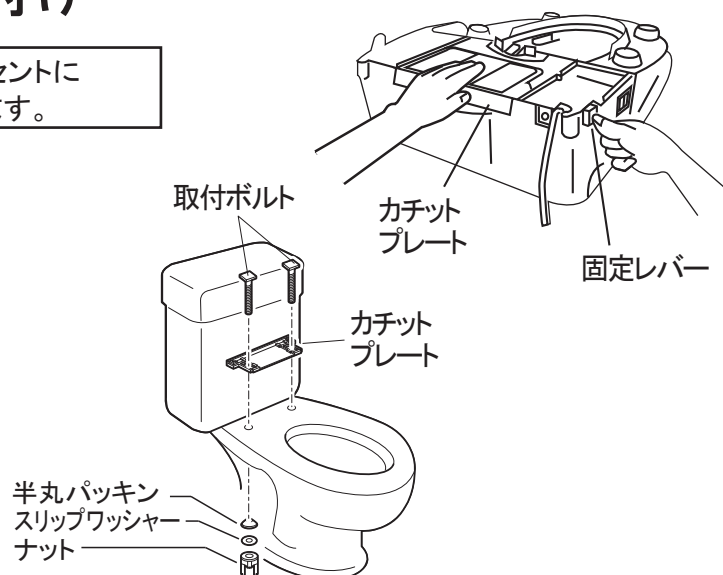
1 現在ご使用の便座を取り外す

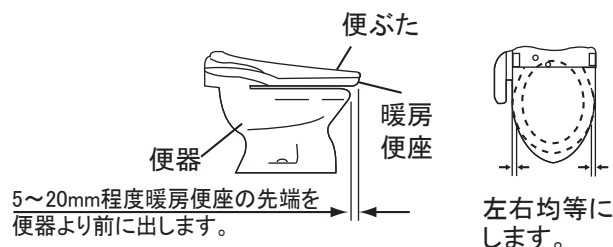
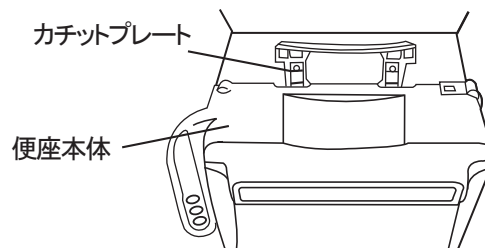
① 止水栓を閉める
② 便座を固定しているナットをモンキースパナなどの工具を使って取りはずす
③ 便座を取りはずす
※ 金属ナットがさびてゆるまないときは、市販のスプレー剤などをご使用ください。

※転居などのため、取りはずした便座・パッキン・ナットの保管をおすすめします。

2 カチットプレートの取り付け

電源プラグは設置工事が完了するまでは、コンセントにさし込まないでください。故障するおそれがあります。

① 固定レバーを押して、カチットプレートを便座本体底部から外します。
② 取付ボルトをカチットプレートと便器の穴にさし込む
③ 取付ボルトに半丸パッキン、スリップワッシャーを通しナットを取り付け仮締めする
※ 本締めは、便座本体を取り付けてから行います。

3 便座本体の取り付け

① 便座本体とカチットプレートの位置を合わせ、カチットプレートの奥まで確実に押し込む。
便座本体を手前に引き、固定されたか確認してください。
② 便器と便座本体の位置を右図のように調整してから、ナットを本締めする。
※ ナットの締め付けは手締めで十分です。
樹脂ボルトですから締めすぎないように注意してください。
③ 取り付け後、便座に座って動かないことを確認する。

お 願 い

長年お使いになると取付ボルトの締め付けがゆるんでくる場合があります。そのときには、取付ボルトを締め直してください。

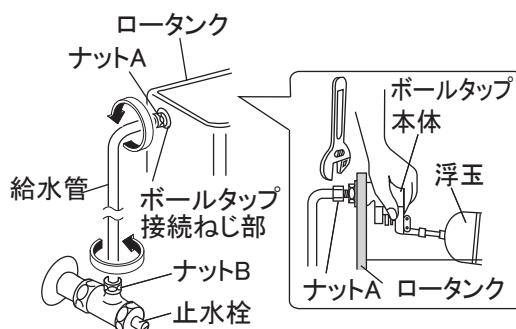
4 分岐金具の取り付け

マイナス溝、ハンドルタイプおよび内ねじの止水栓

① 止水栓を閉める
- ロータンク内の水を流し、ロータンクに水が給水しないことを確認します。

② ナットA・Bをゆるめ、給水管を取り外す
- ボールタップ接続ネジ部を回さないようにボールタップ本体根元部をしっかりと握りながら行います。
- ナットをゆるめると給水管の残水が出ますのでバケツなどで受けてください。

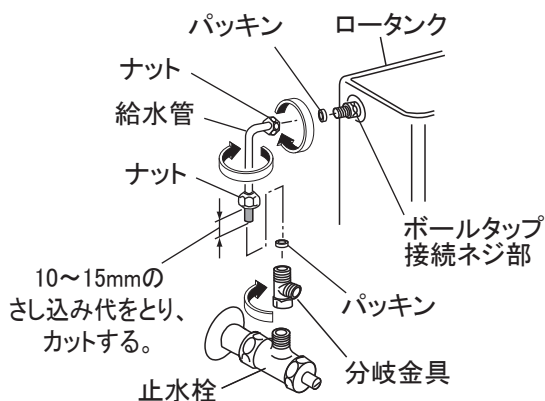
③ 分岐金具を止水栓に取り付ける

④ 給水管を取り付ける

お願い

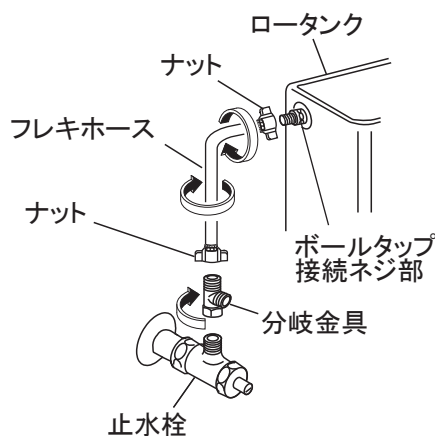
取り付けのとき、ボールタップ接続ねじ部を回してしまうと浮玉がタンク側壁と干渉して、ロータンク内に水が入らなくなる場合があります。このようなときは元の位置にボールタップをもどしてください。

既設の給水管を使用する場合

（1）分岐金具に給水管を接続し、ロータンク給水口にあうような長さに給水管を切断する。（給水管の差し込み代が10～15mm程度確保する。）

（2）給水管をロータンクに取り付ける。
※ナットの締め付けトルクのめやす7.4N・m

フレキホース（付属部品）を使用する場合

（1）分岐金具に付属のフレキホースを接続する。

（2）フレキホースをロータンクに取り付ける。
※ナットの締め付けトルクのめやす7.4N・m

特殊な工事が必要 必ずお買い上げの販売店か、水道工事店にご依頼ください。

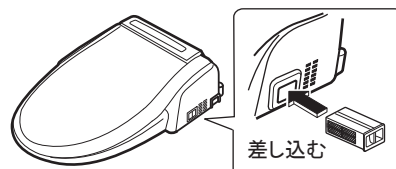
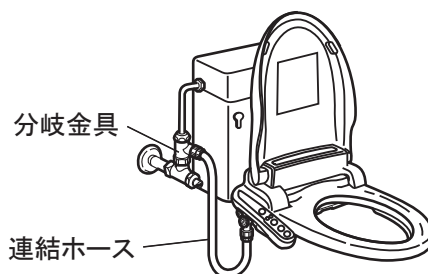
■寒冷地用給水管（止水栓なし）
■フラッシュバルブ式

5 連結ホース・脱臭カセットの取り付け

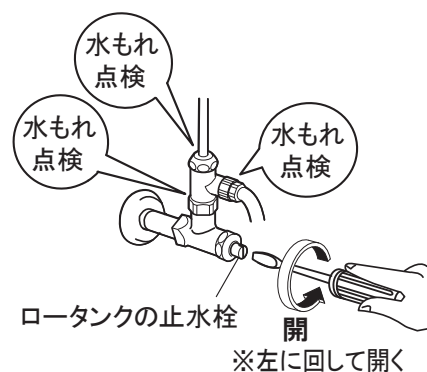
① 連結ホースを分岐金具に取り付ける
- 連結ホースが長い場合は、便座本体の脱着・移動可能な長さに連結ホースを調節し、ねじれを整え固定してください。

※ナットの締め付けトルクのめやす7.4N・m

② 脱臭カセットを便座本体右側の挿入口へさし込む
（PT-M56のみ） ※脱臭カセットの寿命は約7年です。

設置方法

ご使用前の確認

1 水漏れの点検

① 給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
② 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する
③ ロータンク内の水を排出し、給水が確実にされるか確認する
④ 本体給水接続部、水抜栓部より水漏れがないことを確認する
※万一、水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。

2 電源の点検

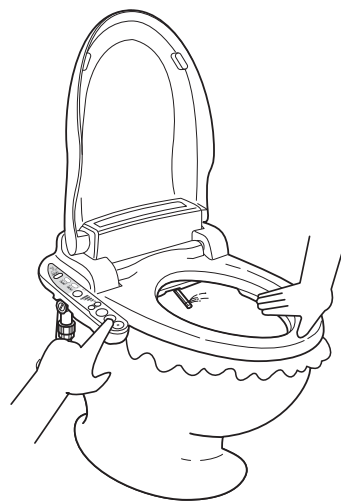
① アース線をコンセントのアース端子に取り付ける
② 電源プラグをコンセントにさし込む
※操作パネルの電源ランプの点灯を確認してください。

電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間マイコンが初期設定を行いますのでスイッチ操作を受け付けません。初期設定終了後に試運転を行ってください。

3 試運転

試運転の前に、梱包用ビニール袋を便器と暖房便座の間に挟んで、ノズルからシャワーの吹き出す様子が確認できるようにしてください。

① タンクへの給水
・おしりスイッチを押します。
給水中はブザー音が「ピッピッ」と鳴り、終了するとピーと鳴ります。
※温水タンクが満水にならないとシャワーが出ません。

② シャワーの確認
・暖房便座の右側中央部を手で触ります。(着座センサーが入ります)
着座を感知すると、操作パネル部の水勢ランプ3個が点灯します。
おしりまたはビデスイッチを押しシャワーが出ることを確認します。
・止スイッチを押すとシャワーが止まります。
・各機能が正しく作動するかを確認します。(12～13ページ)
※洗浄停止中、ノズル付近から水滴が約1～2分落ちることがあります。
これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

4 凍結防止について

試運転後、凍結のおそれがある場合は、温水温度調節スイッチを押して「中」または「高」に設定して電源を切らないでください。また設置後、使用開始するまでに期間があり凍結のおそれがある場合は、「凍結防止について」(17～18ページ)の項目にもとづき水抜きをしてください。

5 便座カバーの使用について

● 暖房便座に便座カバーを取り付けて使用すると、着座センサーが入り放しになったり、入らなかったりして不具合が生じることがあるため使用しないでください。

特 長

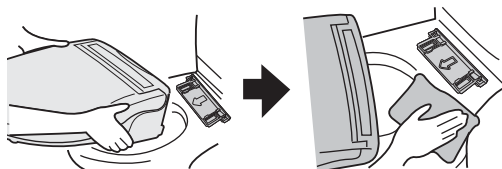
1 節電モード付き

切タイマー機能（5・10時間）および節電機能の併用で、使わないときの電気代を節約できます。

2 温水シャワーで洗浄 清潔・快適

水勢を５段階に調節できます。
さらに、マッサージスイッチを併用して、強弱のリズミカルなシャワーで洗浄することができます。

3 お手入れ簡単 便ふた・便座本体着脱式

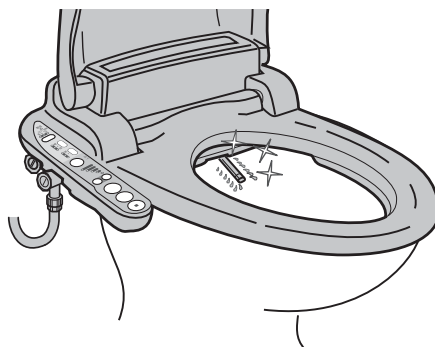
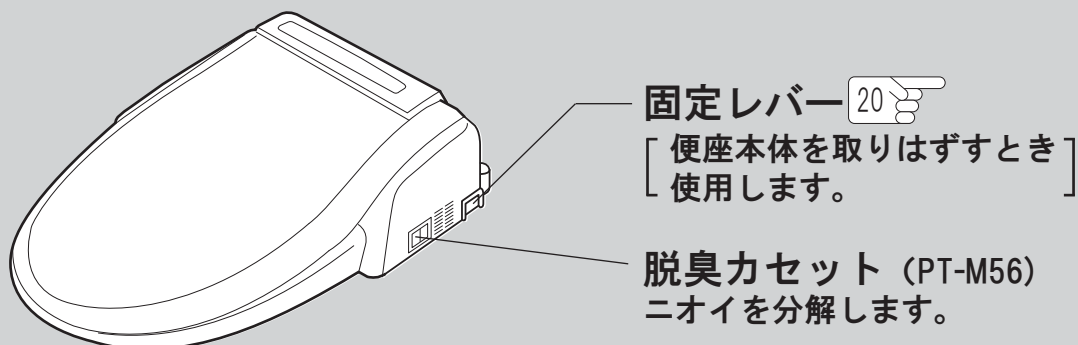
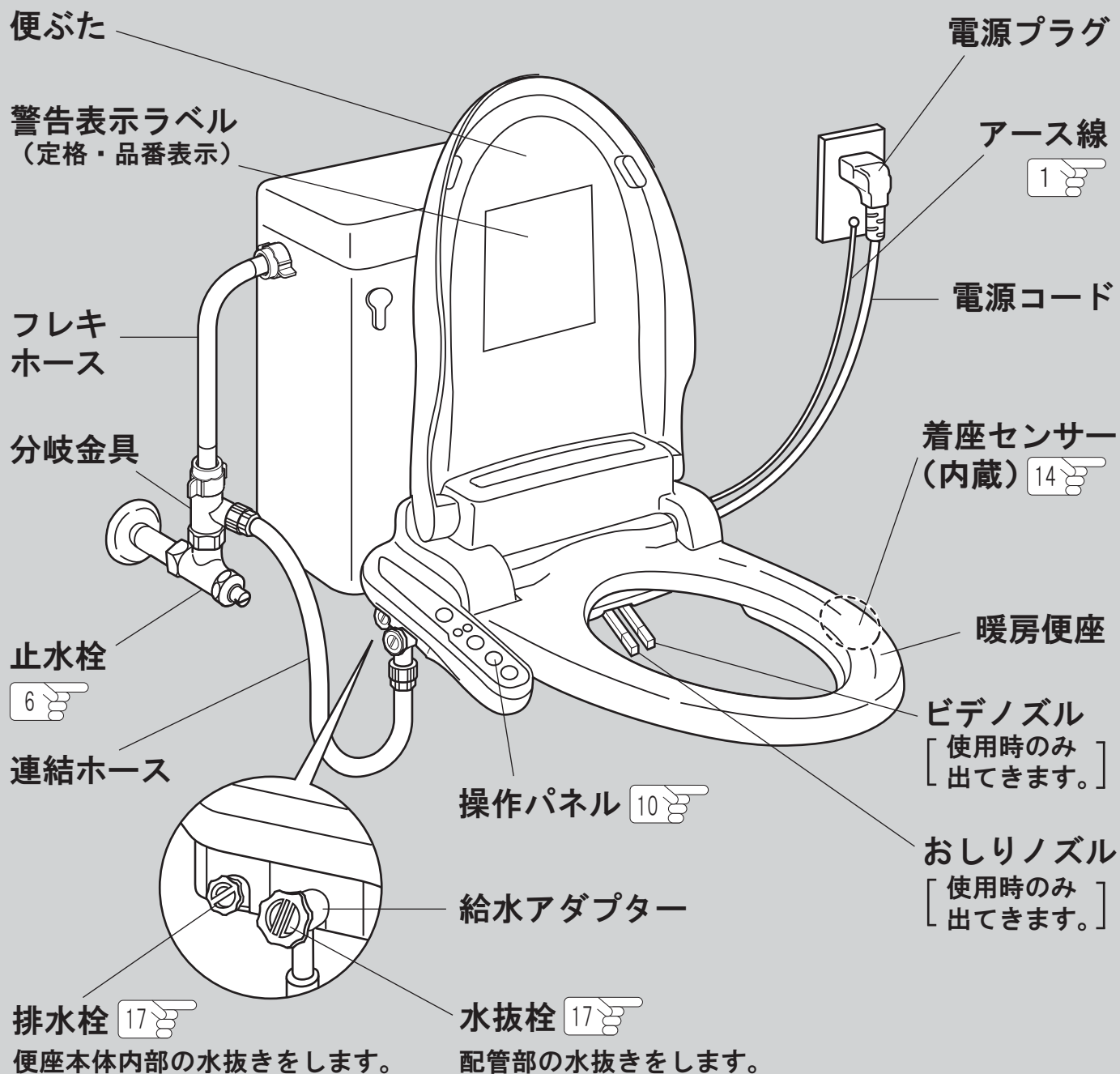
お掃除のときなど、便ふたは便座本体から、便座本体は便器から簡単に取りはずせます。

4 操作パネルに 点字表示付き

操作パネルの主なスイッチに点字を入れ、目の不自由な方にも使用していただけるようにしています。

5 触媒脱臭（PT-M56）

ニオイをパワフルに分解する触媒脱臭を採用しています。

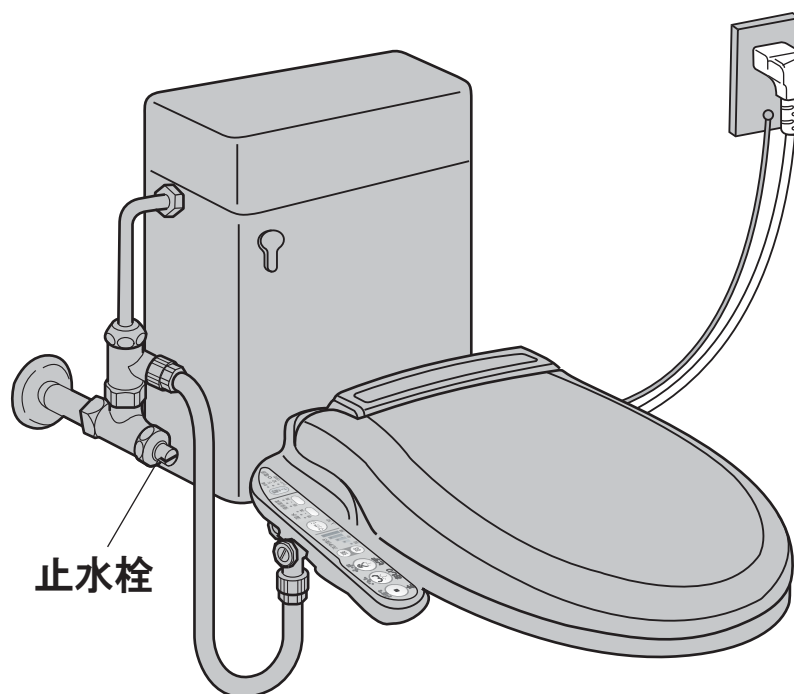
6 セルフクリーニング機能

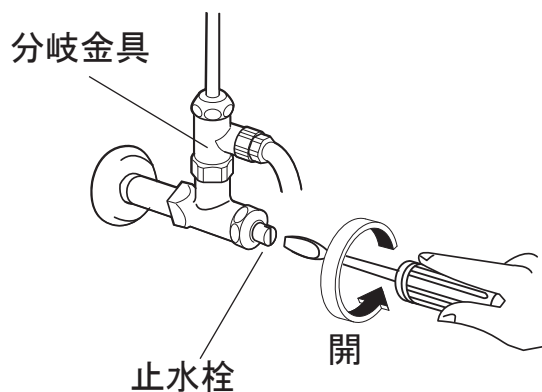
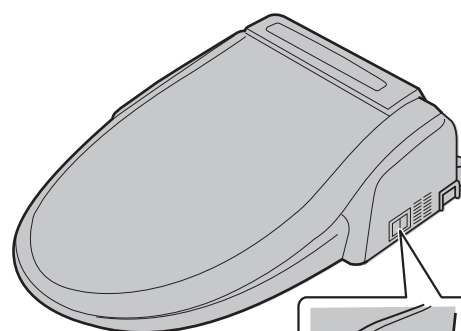
おしり・ビデ洗浄前にノズルを自動的に洗浄します。

各部のなまえとはたらき

の中の数字は説明しているページです。

操作パネル

止スイッチ 13
おしりスイッチ 13
おしりの洗浄をします。
ビデスイッチ 13
女性専用の洗浄をします。
水勢調節スイッチ 13
シャワーの強さを調節します。
水勢表示ランプ 13
シャワーの強さを表示します。
マッサージスイッチ 13
洗浄のとき、強弱のリズミカルなシャワーになります。
温水温度表示ランプ 12
温水シャワーの温度を表示します。
温水温度調節スイッチ 12
温水（シャワー）の温度を設定します。
便座温度表示ランプ 12
暖房便座の温度を表示します。
便座温度調節スイッチ 12
暖房便座の温度を設定します。
節電モードスイッチ 15
節電モード表示ランプ 15
節電・切タイマーが設定されていることを表示します。
電源ランプ
止
おしり
ビデ
弱
強
洗浄強さ
弱
中
強
入/切
マッサージ
温水
低
高
便座温度
低
高
節電モード
節電
5
10
タイマー（切時間）
電源

ご使用になる前に

確認してください

止水栓の確認

設置後止水栓は開いていますか。
閉じている場合は止水栓を開いてください。

脱臭カセットを取り付ける（PT-M56）

ビニール袋から取り出して取り付けます。
脱臭カセットの寿命は約7年です。
効果がなくなったと感じられたら、別売部品「脱臭カセット」（25ページ）をお買いあげの販売店でお買い求めください。

使いかた

温水（シャワー）の温度を設定する

設置後便座の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

温水 低－高 **を押して設定する**

1回押すごとに	低 高（消灯）○○○	●○○ 低 高	○●○ 低 高	○○● 低 高
温水の温度	切	約３５℃	約３８℃	約４０℃

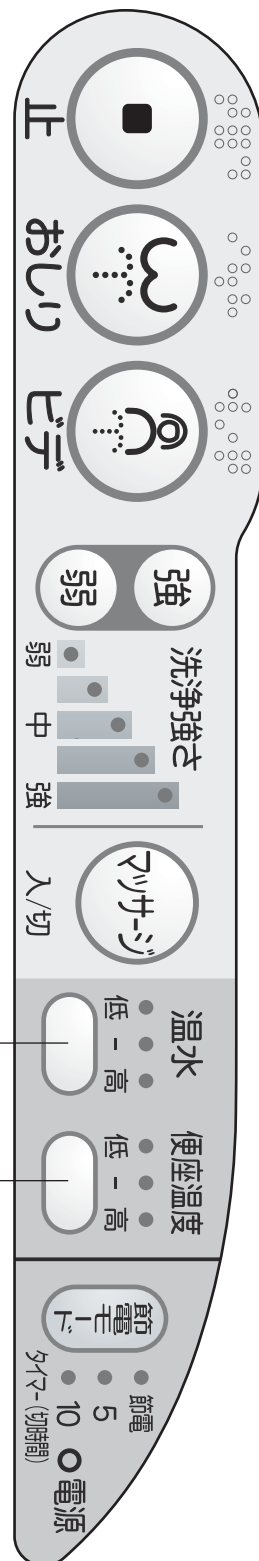
- 約5分後に設定した温度になります。
  （室温、水温によって異なります。）

便座温度を設定する

設置後便座の温度は「切」になっています。
お好みの温度に設定してください。

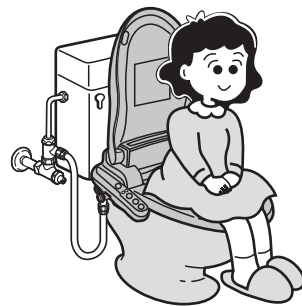
便座温度 低－高 **を押して設定する**

1回押すごとに	低 高（消灯）○○○	●○○ 低 高	○●○ 低 高	○○● 低 高
便座の温度	切	約３５℃	約３７℃	約３９℃

- 約5分後に設定した温度になります。
  （室温によって異なります。）

このようなときは・・・

- **途中で停電になったら・・・？**

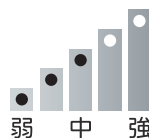
  停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、温水温度・便座温度は「切」になりますので、もう一度設定しなおしてください。

使いかた

おしり洗浄・ビデ洗浄をする

1 座る

- 暖房便座の中央に座ります。
- 着座すると水勢表示ランプ「弱～中」が3個点灯します。
  点灯しないときは便座中央に座りなおしてください。
- 脱臭運転がはじまります。（PT−M56）

2 洗う

おしり洗浄をする　おしり を押す

水勢表示ランプ「中」が点灯します。

ビデ洗浄をする

を押す

水勢表示ランプ「中」が点灯します。

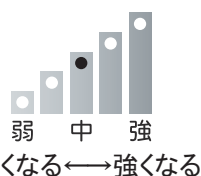
おしり洗浄・ビデ洗浄のときに

水勢を調節する

強くするときは・・・・・・・・・ 強 を押す

弱くするときは・・・・・・・・・ 弱 を押す

- 洗浄開始時は中間の強さで始まり、スイッチを押すごとに強さが変わります。

水勢の強さは記憶しないため、再び使用する時には設定しなおす必要があります。

マッサージをする

を押す

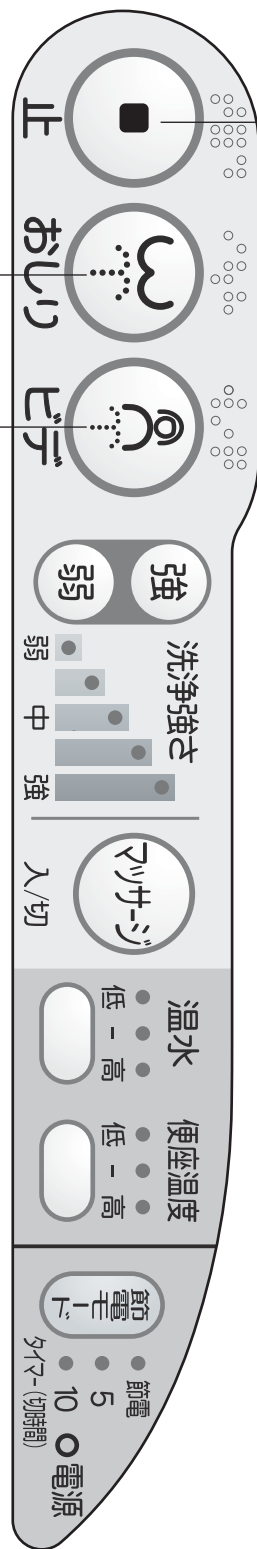
- 強弱のリズミカルなシャワーで洗浄します。
  もう一度押すとマッサージなしの洗浄になります。

3 止める

を押す

洗浄停止後、ノズル付近から水滴が落ちることがあります。これは温水タンクの水が沸き上がったときの膨張水、またはノズル内の残水によるもので、故障ではありません。

止
おしり
ビデ
弱
強
洗浄強さ
弱
中
強
マッサージ
入/切
温水
低 − 高
便座温度
低 − 高
節電モード
節電
5
10
タイマー（切時間）
電源

メモ

脱臭運転は暖房便座から立ち上がったあと約1分間運転し、自動的に止まります。（PT−M56）

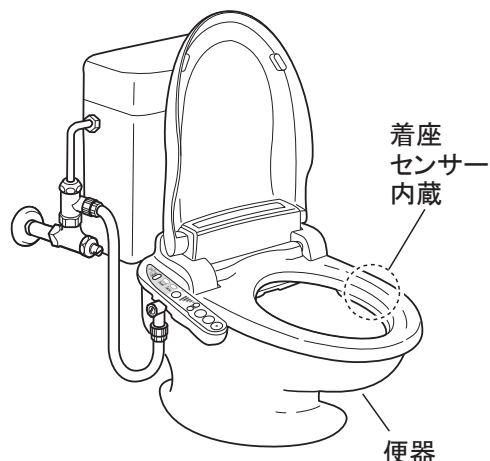
幼児が使用するときは周りのかたが注意してください。
便器内にはまったり、指をはさんでケガをするおそれがあります。

知っておいていただきたいこと

着座センサー（内蔵）

- この商品は着座センサーが付いています。
  着座すると水勢表示ランプ3個が点灯します。暖房便座に座らないと洗浄はできません。
- 温水洗浄便座使用中に立ち上がったり体を浮かせたときは、着座センサーが「切」になり、洗浄が止まります。

※ 便座カバーを取り付けて使用すると着座センサーが入りっぱなしになったり、入らないことがあるため、取り外して使用して下さい。

※ 便座本体、ノズルのお手入れ時に着座を感知する場合があります。そのため、お手入れ時は必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。

切り忘れ防止タイマー

- 「止める」操作をしない場合には、洗浄は自動的に約2分間で止まります。

シャワーの温度

- 季節やシャワーの水勢にもよりますが、洗浄し続けると約50秒でシャワーの温度がぬるくなります。

脱臭機能（PT-M56のみ）

- 便座に座ると脱臭を開始します。（作動音がします）
  便座から立ち上がって約1分後に脱臭は止まります。便座に座り続けた場合は、約30分後に脱臭は止まります。

使用中の音

- 使用中に「シュー」という音がすることがありますが、これは便座本体内の温水タンクで温水が沸き上がる音で異常ではありません。

マイコンの初期設定

- 停電が復帰したときや電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行いますので、スイッチ操作は受けつけません。

冬季など水温が低いとき

- 洗浄中に温水温度が低くなることがあります。約5分間洗浄を止めて、温水温度が上昇してから使用してください。

水道圧が低いとき

- 水道圧が0.069MPa(0.7kgf/cm^2)より低いと、水勢を「強」に設定しても、十分な水勢が得られないことがあります。
- 通常十分な水勢が得られていても、他の蛇口で水を使ったために、水道圧が0.069MPa（0.7kgf/cm^2）より低くなると、十分な水勢が得られないことがあります。

低温やけど防止

- 長時間便座に座り続けると、低温やけどになる場合があります。
  便座に座ってから、約1時間後に自動的に便座ヒーターが切れます。（水勢ランプが3個点滅します）
  立ち上がると自動的に復帰します。

使いかた

おでかけやおやすみのときに

節電タイマーを使う

- 節電設定すると暖房便座の温度が35℃に下がります。
  ※温水は設定温度のままです。
  　節電モード使用中は着座している間、便座温度は設定温度になります。
- 切時間タイマー(5・10時間)を設定すると、設定した時間、温水・暖房便座への通電を停止します。
  どちらも温水温度、便座温度表示ランプは点灯したままです。
  おでかけやお休みのときなど、長時間使用しない場合にお使いください。

を押して設定する

設定モード切替え 1回押すごとに	○ 節電 ○ 5 ○ 10 (消灯)	● 節電 ○ 5 ○ 10	○ 節電 ● 5 ○ 10	○ 節電 ○ 5 ● 10
温度便座	通　電	暖房便座の温度を35℃に下げる	5時間通電停止	10時間通電停止

切タイマー表示ランプ

節　電

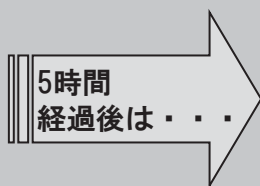
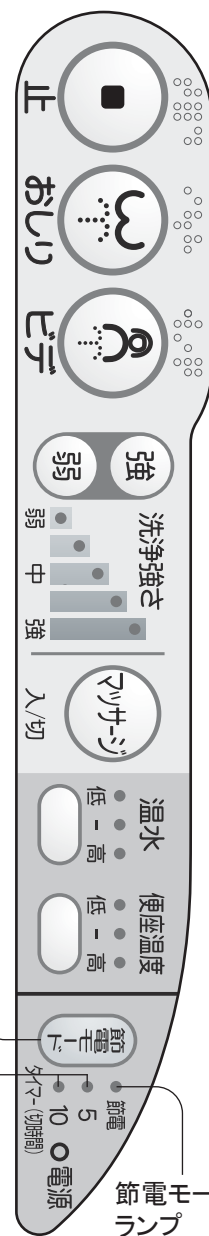
- 節電モード表示ランプが点灯している間は便座温度は35℃(設定温度「低」)になります。
  着座すると設定温度に戻り、立ち上がると再び35℃に戻ります。

切タイマー(5・10時間)

- 温水・暖房便座への通電停止をしたい切タイマー表示ランプを点灯させます。
  設定した時間が終了すると、切タイマー表示ランプが消灯し、温水・暖房便座への通電を開始します。

切時間タイマー(5・10時間)表示ランプは、通電停止の残時間を表示します。
たとえば･･･

○ 5
● 10
10時間通電停止に設定したとき

5時間経過後は・・・

● 5
○ 10
5時間通電停止を表示します

途中で解除したいとき

を押して、各表示ランプを消灯させます。

上手に節電

便ぶたを閉じる

使用しないときは便ぶたを閉じてください。
無駄な放熱を防ぎます。

夏は温度設定を低めに

夏は温水や便座温度を低めに設定しましょう。

節電モードを使用する

節電が設定されている間は、暖房便座の温度を下げ、切タイマーが設定されている時間は通電を停止しますので、上手に使って節電しましょう。

使用方法

このようなときは・・・

- **節電・切タイマー設定中に暖房便座に座ったら・・・？**
  節電・切タイマーを設定中でも、暖房便座に座ると自動的に通電を開始します。
  （立ち上がると、節電タイマー設定中は再び暖房便座の待機温度が下がります。また、切タイマー設定中は温水・暖房便座への通電を中止します。）
- **途中で停電になったら・・・？**
  停電が1秒以上続いたときや、電源プラグをコンセントから抜いたときは、節電タイマーの設定は解除されますので、もう一度設定しなおしてください。

凍結防止について

室温が0℃以下になると凍結のおそれがあります。器具の凍結破損を防ぐため、次のように凍結防止をしてください。

凍結のおそれがある場合

- **他の器具でトイレ内を暖房してください。**

※ 暖房器具の注意書きに従って使用してください。
　暖房器具の熱源を近づけると便座本体が変形するおそれがありますので、注意してください。

- **配管部は市販の凍結防止用テープヒーターを取り付けてください。**
- **トイレ内を暖房できない場合は、下記の手順で水抜きをしてください。**

水抜きの方法

- 寒冷地域でトイレの室温が0℃以下になるおそれのある場合や、長期間使用しない場合は、安全のため電源プラグを抜いて便座本体内部の水抜きをしてください。

バケツなど（2L程度）を準備してください。

1 電源プラグを抜く

2 止水栓を閉める

⊖ドライバーで右方向にまわします。

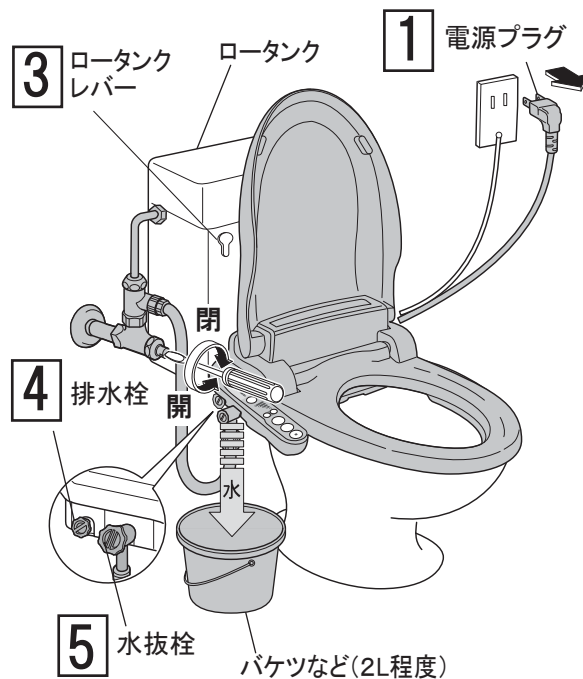
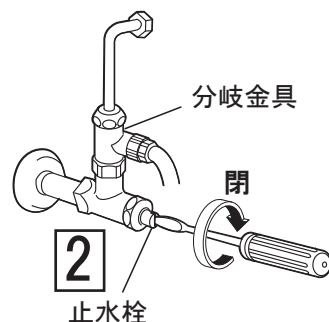
3 レバーを操作する

ロータンク内の水を排水し、給水しないことを確認します。

4 排水栓から便座本体内部（温水タンク）の水抜きをする

① 排水栓を左方向にまわして外す
② 水抜後、排水栓を右方向にまわして取り付ける

5 水抜栓から配管部の水抜きをする

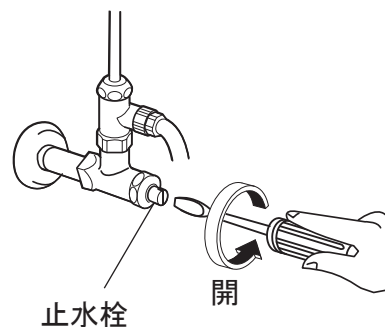
① 水抜栓を左方向にまわして外す
② 水抜後、水抜栓を右方向にまわして取り付ける

- バケツなどを置くスペースがない場合は、便座本体を取りはずし（20ページ）、便器からずらしてスペースを確保し、水抜きをしてください。
- 水抜栓がまわらないときは、⊖ドライバーなどを使ってまわしてください。

万一凍結してしまったときは

便座本体内部や配管の自然解氷を待ってから使用してください。

水抜き後の再通水の方法

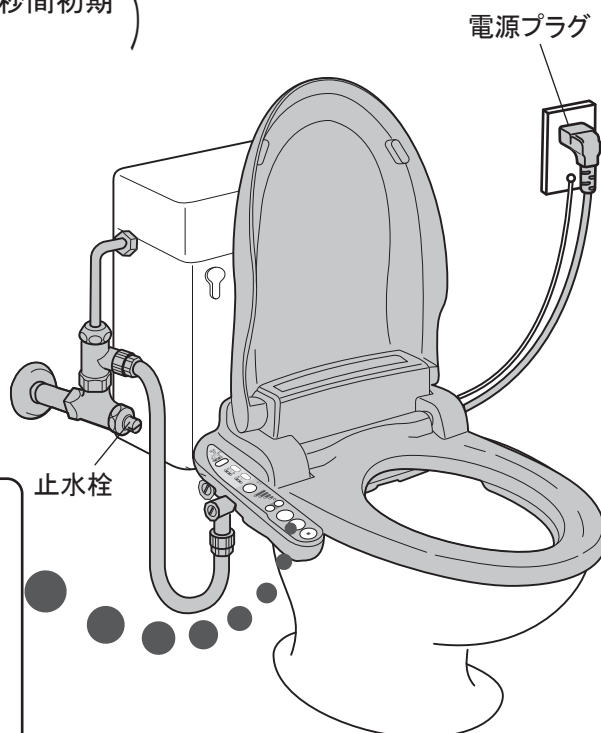
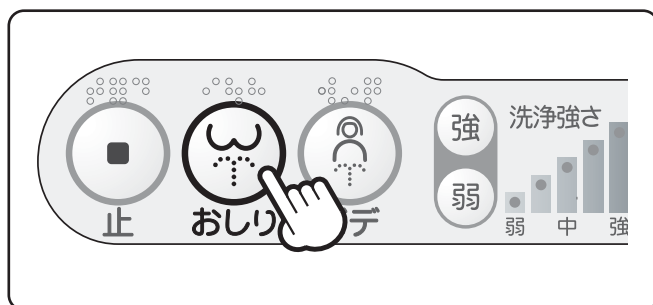
1 止水栓を開ける

⊖ドライバーで左方向にまわします。
水抜栓・排水栓から水が漏れていないか確認してください。

2 電源プラグをコンセントにさし込む

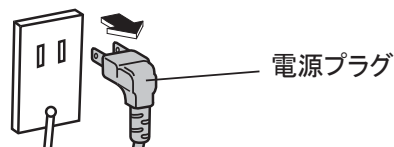
操作パネルの電源ランプの点灯を確認してください。
温水温度、便座温度の設定をしてください。
（電源プラグをコンセントにさし込んだ直後は、約10秒間初期設定を行います。14 ページ）

3 を押す

自動的に給水されます。
（給水中は、ピッピッピッ・・・とブザー音が鳴ります。）

使用方法

お手入れ

⚠ 注　意

**必ず電源プラグをコンセントから抜いて、
お手入れしてください。**

⚠ 警　告

お手入れが終了したら、電源プラグは、コンセントの奥までしっかりさし込んでください。

- 汚れはやわらかい布でふくか、台所用中性洗剤をうすめ、布にふくませてよく絞ってからふき取ります。洗剤使用後は水をふくませた布をよく絞り、洗剤をふき取ってください。
- クレゾール・タワシ・みがき粉などは使わないでください。
変色・変形・傷つきの原因となります。

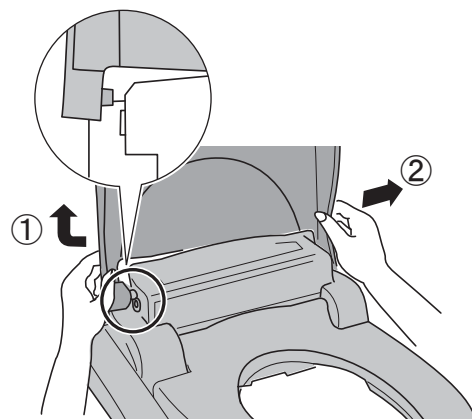
⚠ 注　意

シンナー・ベンジン・洗剤(トイレ用・浴室用)・トイレ用おそうじティッシュ・薬品で拭いたり、殺虫剤・芳香剤・消臭剤をかけたりしないでください。また、便器を洗うときこれらの洗剤を便座本体に絶対にかけないでください。

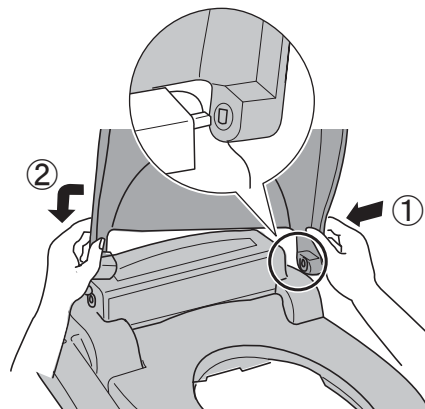
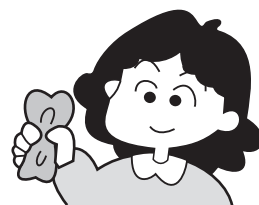
便ぶた

便ぶたを取りはずしてお手入れすることができます。

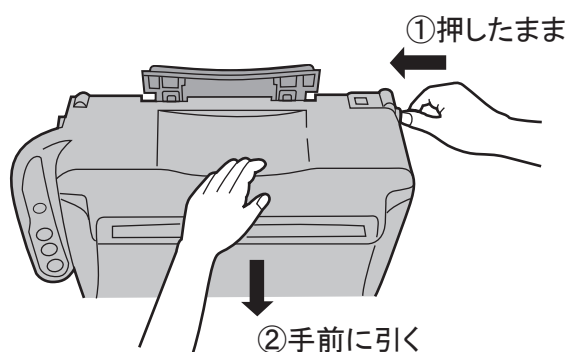
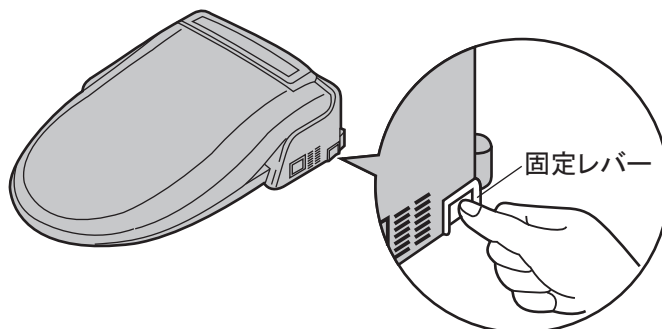
1 便ぶたを取りはずす

① 便ぶたの左軸を広げながら持ち上げる
② 右軸をはずす
- 指を挟まないように注意してください。

2 お手入れする

3 便ぶたを取り付ける

① はずした状態と同じ角度で、右軸を先に取り付ける
② 左軸を取り付ける

便座本体

便座本体を取りはずして、裏側や便器の上面も掃除してください。

1 便座本体を取りはずす

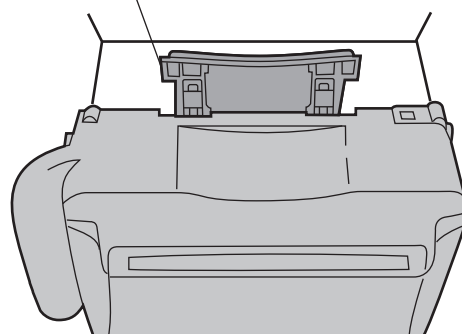
① 便座本体右下奥にある固定レバーをおしたまま
② 便座本体を手前に引く

2 お手入れする

- 便器面を掃除します。
- 配管部のホースなどに無理に力がかからないようにしてください。

⚠ 警 告

便座本体に水をかけないでください。

3 便座本体を取り付ける

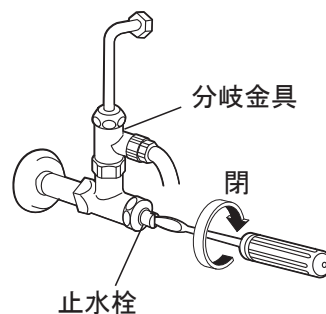
① 便座本体とカチットプレートの位置を合わせる
② カチットプレートの奥まで確実に押し込む
（手前に引き、固定されたか確認してください。）

お手入れ

ストレーナ

ストレーナが詰まると温水シャワーの水勢が弱くなりますので、お手入れしてください。

1 止水栓を閉める

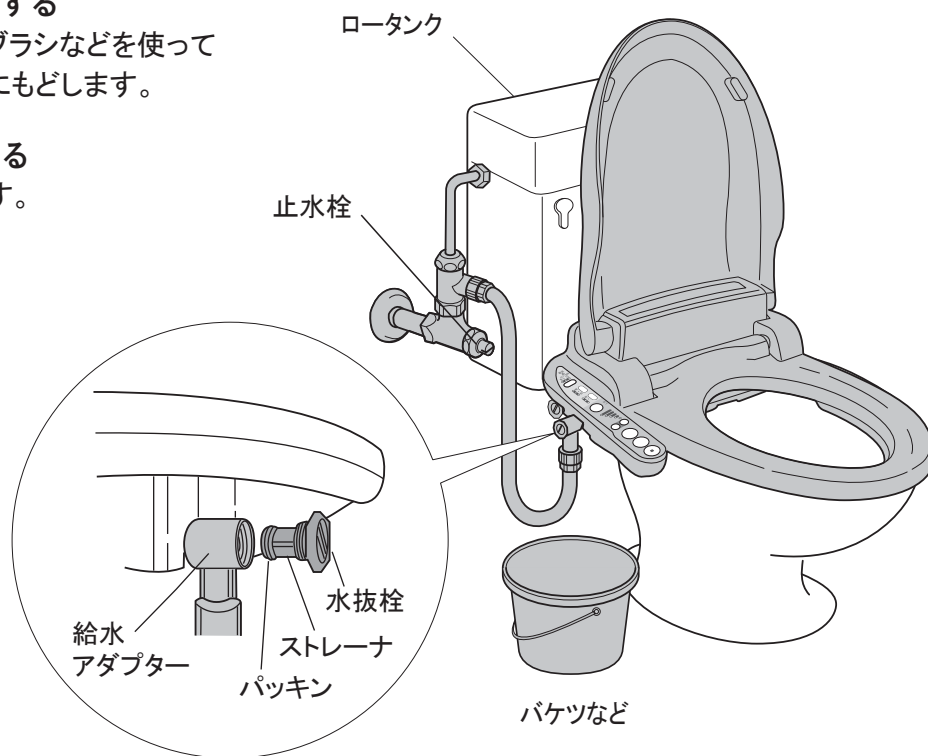
⊖ドライバーで右方向にまわします。

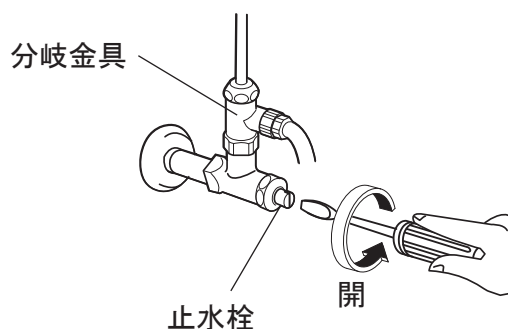
分岐金具
閉
止水栓

2 ストレーナを掃除する

（給水アダプターの下にバケツなどを置きます。）

① **水抜栓をはずす**
左方向にまわします。

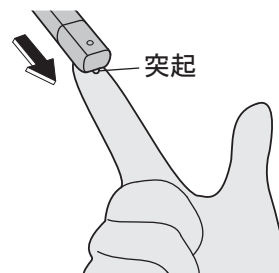
② **ストレーナを掃除する**
水洗いしながら歯ブラシなどを使って
掃除し、元の位置にもどします。

③ **水抜栓を取り付ける**
右方向にまわします。

3 止水栓を開ける

⊖ドライバーで左方向にまわします。

ノズル（おしり、ビデ用）

ノズルが汚れると、シャワーが横に飛び散ったり、ノズルの動きが悪くなりますので、必ずお手入れしてください。

1 ノズルを手で引っぱる

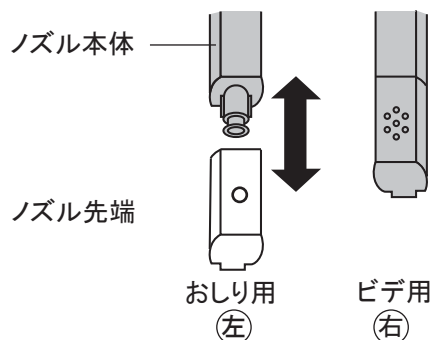
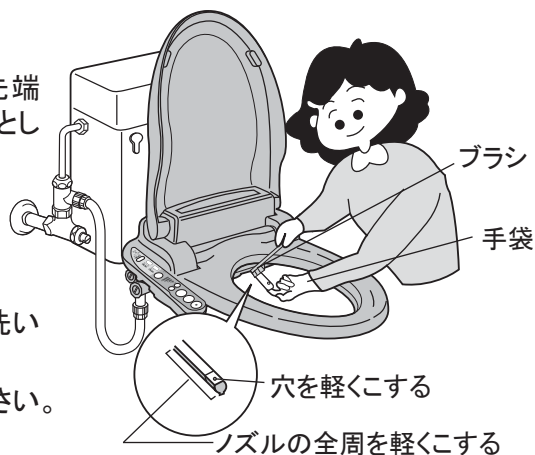
- 手袋をして、ノズルの先端下側の突起に指を掛けて引っぱってください。

2 汚れを落とす

- ノズルをしっかりと持ち、ブラシでノズル本体・ノズル先端の全周、およびノズル先端の穴を軽くこすって汚れを落とします。
（手を離すとノズルは自然に元に戻ります。）

ノズル先端のお手入れ

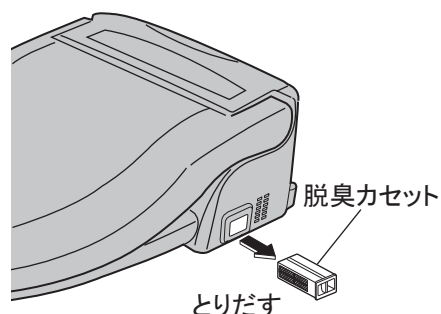
① ノズル先端をひねらないようにまっすぐ引き抜いて水洗いをする（手を離すとノズルは自然に元に戻ります。）
※ノズル先端を便器内に落とさないように注意してください。

② ノズル先端をノズル本体にまっすぐさし込んで取り付ける
※おしり用・ビデ用を間違えないようにしてください。
正常に洗浄することができなくなります。

ノズル本体
ノズル先端
おしり用
㊧
ビデ用
㊨

3 ノズルの動きを確認する

- ノズルを2～3回手で前後させてスムーズに動くことを確認します。（同時にノズル先端が確実に取り付いているか、確認します。）

脱臭カセット（PT-M56）

- 脱臭カセットの網部のほこりを歯ブラシなどで取り除いてください。（1ヶ月に1回程度）
- 水洗いはしないでください。

便座本体内部の水抜き

便座本体内部の水抜きをして沈殿物を排出してください。
ノズルの穴がつまる原因となります。（3ヵ月に1回程度）

点検のお願い

日常点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行なってください。

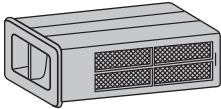
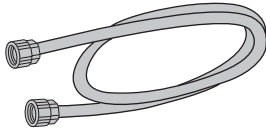
点検項目		
電源コードが熱くなっていませんか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？	→	故障したまま使い続けると、火災や感電、室内浸水の原因になります。すぐに使用を中止し、電源プラグを抜き、止水栓を閉め、お買上げの販売店に連絡してください。
暖房便座が異常に熱いときや,暖かくならないときがありませんか？	→	
暖房便座の開閉はスムーズですか? ガタツキはありませんか?	→	
こげ臭いおいがしませんか？ 異音・異臭はありませんか？	→	
配管や本体から水漏れしていませんか？	→	
本体や暖房便座にひび割れはがありませんか？ゴム脚は外れていませんか？	→	

定期点検のおすすめ

安全に末永く快適にご使用いただくために、約５年を目途に定期点検を受けていただくことをおすすめします。（定期点検に要する費用は保証対象外です）

（(社)日本水道協会「給水用具の維持管理指針」が2004年4月に発行され断水などで給水管内に負圧が発生した時、汚水が給水管内に逆流するのを防止するため、日ごろの給水用具の維持管理が必要であるとうたっています）

部品が磨耗・劣化すると水の逆流の原因になりますので、お早めの交換をおすすめします。

故障かな？と思ったら

万一、故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に
次のことを調べてください。

症　状	確認するところ	処　置	参照ページ
電源ランプが点灯しない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	● 電源プラグをコンセントに奥までさし込む。	—
シャワーが出ない	● 水道が断水していませんか。 ● 止水栓が閉まっていませんか。 ● 着座センサーが正しく動作していますか。 ● 暖房便座に座っていますか。 ● 市販の便座カバーがついていませんか。	● 通水されるまで待つ。 ● 止水栓を開く。 ● 便座の中央に座る。 ● 座って使用する。 ● 便座カバーを取り外して使用する。	— 11 14 14 14
水勢が弱い	● 水圧が普段より低くなっていませんか。［0.069MPa(0.7kgf/cm^2)以下］ ● 止水栓が十分に開いていますか。 ● 給水アダプターのストレーナがつまっていませんか。	● 他の水道の同時使用をなるべくさける。 ● 止水栓を十分に開ける。 ● ストレーナを掃除する。	14 11 21
暖房便座がぬるい・冷たい	● 便座温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	●「高」側に設定する。	12
シャワーがぬるい・冷たい	● 温水温度表示ランプが「低」や「切」になっていませんか。	●「高」側に設定する。	12
便座本体がぐらつく	● 固定用取付ボルトのナットがゆるんでいませんか。 ● 便座本体がカチットプレートからはずれていませんか。	● ナットを締める。 ● カチッとプレートの奥まで確実に押し込む。	5 20
ノズルの動きが悪い ノズルが戻らない	● ノズルが汚れていませんか。	● ノズルをお手入れする。	22
脱臭効果が感じられない （PT-M56）	● 脱臭カセットが古くなっていませんか。 ● 脱臭カセットの網部にほこりが付いていませんか。	● 脱臭カセットを交換する。 ● ほこりを取り除く。	11 22
水勢表示ランプが３個点滅する	● 市販の便座カバーが付いていませんか。 ● 長時間便座シートに座り続けていませんか。	● 便座カバーを取り外して使用する。 ● 暖房便座から立ち上がる。	14
温水温度表示ランプまたは便座温度表示ランプが点滅する	——	● お買上げの販売店に修理を依頼してください。	—

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店にご連絡ください。

別売部品

（価格は改定されることがあります。）

お買上げの販売店でお求めください。

脱臭カセット	連結ホース（2.5m）
PT-D5（PT-M56） メーカー希望小売価格 3,150円 （税抜 3,000円）	PT-RH25-2 メーカー希望小売価格 4,725円 （税抜 4,500円）

仕　様

品番		PT-M56	PT-M26
定格		交流100V 590W 50-60Hz(共用)	交流100V 585W 50-60Hz(共用)
1年あたりの標準消費電力量※1		179 (245)kWh/年	
外形寸法		幅 470mm X 奥行 540mm X 高さ170mm	
質量(便座本体のみ)		約 4.7kg	約 4.5kg
電源コード		長さ 1.2m	
使用水圧範囲※2		0.069MPa～0.735MPa	
温水洗浄	洗浄ノズル	セルフクリーニング方式	
	水量	おしり洗浄:最大1,200mL/分　ビデ洗浄:最大1,200mL/分	
	水勢調節	5段階(弱～強)	
	温水ヒーター	520W(シーズヒーター)	
	温水タンク	1.23L(区分:貯湯式)	
	温度制御	マイコン制御、切・約35/38/40℃-3段階	
	安全装置	空運転防止制御(フロート式)・温度過昇防止器・温度ヒューズ	
暖房便座	便座ヒーター	55W	
	温度制御	マイコン制御、切・約35/37/39℃-3段階	
	安全装置	温度過昇防止器	
脱臭装置	脱臭ファン	3W	―――
	脱臭剤	触媒脱臭	―――
	運転制御	マイコン自動制御(着座センサー連動)	―――
その他の安全装置		漏電しゃ断器(内蔵)、着座センサー(内蔵)	

（お願い） 本品は家庭用です。業務用として使用できません。

※1 省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸し方式等の種類別の算定式により、4人家族(男性2人・女性2人)で1日あたりおしり洗浄4回、ビデ洗浄8回、男性小用4回で使用した場合を基準に算出したものです。
タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算定しております。( )内は、タイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量となります。

※2 使用水圧範囲以外では、十分な性能が得られない場合があります。

抗菌樹脂使用部分	
暖房便座表面(PT-M56) 試験機関:(財)日本紡績検査協会 検査方法:フィルム密着法 ※JIS Z 2801に定める抗菌性基準を満たしています。 抗菌方法:抗菌剤を樹脂に練り込み	**洗浄ノズル** 試験機関:(財)日本食品分析センター 検査方法:フィルム密着法 ※JIS Z 2801に定める抗菌性基準を満たしています。 抗菌方法:抗菌剤を樹脂に練り込み

アフターサービスについて

1 保証書(別に添付しています。)

保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日から1年間です。

2 修理を依頼されるときは

- **保証期間中の修理**
  保証書の記載内容により、お買い上げの販売店が修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。
- **保証期間が過ぎたあとの修理**
  修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により有料修理いたします。くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

3 補修用性能部品の保有期間

当社は、この温水洗浄便座の補修用性能部品を製造打切後、6年保有しています。
性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

4 アフターサービスについてご不明の場合

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
また、ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、もよりの当社「お客様ご相談室」(別紙または裏表紙)にお問い合わせください。

5 定期点検について

安全に永くご愛用いただくために、定期点検をおすすめします。
詳しくは23ページをご覧ください。

アフターサービスについて

愛情点検	★長年ご使用の温水洗浄便座の点検を！
	こんな症状はありませんか ● 電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ● 本体が異常に熱い。 ● 異常なにおいがする。 ● その他の異常・故障がある。 ご使用中止 故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に相談してください。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ… 家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　三洋電機（株）お客さまセンター

受付時間：9：00～18：30（365日）　総合相談窓口　**050-3116-3434**

※上記番号をご利用できない場合は **大阪（06）-6994-9570** におかけください。
※郵便またはFAXでご相談される場合
三洋電機（株）お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5　FAX：大阪(06)6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談　三洋電機サービス（株）

受付時間：月曜日～金曜日 9：00～18：30　土曜・日曜・祝日・当社休日 9：00～17：30

修理相談窓口			
修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050-3116-2222 東京(03)5302-3401
		北海道地区	050-3116-2333
		東北地区	050-3116-2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050-3116-2555 大阪(06)4250-8400
		中部地区	050-3116-2666
		中国地区	050-3116-2777
		九州地区	050-3116-2888
	沖縄地区		098-944-5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9:00～12:00、13:00～17:30（日曜、祝日及び当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　三洋電機サービス（株）

受付時間：月曜日～土曜日　9：00～17：30（日曜、祝日を除く）

※家電商品の持込み修理および部品のご相談については、各地区拠点（サービスセンター、サービスステーション）で承っております。
最寄の拠点は別記一覧もしくは弊社ホームページでご確認ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。
なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。
<利用目的>
● お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機㈱および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
<業務委託の場合>
● 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。
個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http：／／www.sanyo.co.jp をご覧ください。

温水洗浄便座に関する
アフターメンテナンスのお問い合わせ
0120-34-4701
受付時間/9：00～18：00　定休日（土、日、祝日）
テガ三洋工業株式会社

══お客さまメモ══
お買上げの際に記入しておいてください。
お問い合わせなどのときに便利です。

品　番	PT-
お買上げ年月日	年　月　日
お買上げ販売店名	 電話（　　）　-

三洋電機株式会社
テガ三洋工業株式会社
〒680-8634 鳥取県鳥取市南吉方３丁目201

03675